

取中 取中の未来 通信

国語 数学 社会
理科 英語 音楽
美術 技 家 保体

今週は、課題テスト(1・2年)、チャレンジテスト・実力テスト(3年)が実施されました。夏休みの努力の成果を発揮できましたか?本格的に始まり、さらにテストもあったこの1週間、少し疲れが出るかもしれませんが。週末ホッと一息ついて、来週に備えてください。列島では『ニンバス』が流行しているというニュースもよく聞きます。「またか」と思うかもしれませんが、手洗い・うがい・手指の消毒を心がけてください。

取石中学校夏季研修 ~つながりを育てる~

さて今週号も、先日(8月26日)に実施いたしました、取中夏季研(講師:SC辻麗子先生)より、今回は『しかる』と『ほめる』を心理学的観点から『しかる』について紹介します。

結局どっちの指導がいいの?



<実験 算数のテストを5回実施>

- 褒** 試験のたびに褒められ続けるグループ
 - 叱** 試験のたびに叱られ続けるグループ
 - 無** 何も言われないグループ
- 発達心理学者 エリザベス・B.ハーロック

<結果>

- 褒** 2日めは **5%**向上、最終 **71%**向上した
- 叱** 2日めは **20%**向上、次第に**効果低下**
- 無** 2日めは **5%**向上、その後、**変化なし**

『しかる』のよいところ

- 即時性 ×持続性
- △自主性 ×主体性

<『しかる(叱る)』について>

「子どもを叱ることと自分の怒りをぶつけることはどう違いますか?」

アンガーマネジメント

アンガー	マネジメント
怒り	後悔しないこと

○ 怒る必要のあることは上手に怒り、怒る必要のないことは怒らない

× 怒らないようになること

ネガティブ感情が生じた時の脳: 防御

『叱られる』

- 不安
- 扁桃体が賦活
- コルチゾール分泌
- 前頭葉の抑制
- 学習意欲の低下

扁桃体とは?

扁桃体...恐怖や不安など「情動の司令塔」として働く。外部からの脅威やストレス刺激を察知すると、扁桃体が興奮し、自律神経やホルモン(コルチゾールなど)を介し、闘争・逃走反応を引き起こす。

「叱る」ことの効果

- ・目の前の困った状況への「危機介入」
- ・特定の行動をしないようにしてもらう
- 「抑止」≠「望ましい行動」を身につける

危険な行為をやめた瞬間に叱るのもやめる!

「しかる」について

自由な選択と決定の保障

「命令」よりも「合意形成」を

- ①大人の思いや懸念、その理由を伝える
- ②それについて自分はどう思うか話してもらう
- ③解決策を考えてもらう

※大人の補助や指導も必要

「ほめる」と「しかる」の両方の長所をうまくつかえば、子どもたちの成長に繋がる!

次回は『ほめる』について紹介する予定です!